

ポリゴン・ピクチュアズ × キングレコード × 講談社 式瓶勉著『シドニアの騎士』（講談社刊）のアニメ化を発表



(C)式瓶勉・講談社／東亜重工動画制作局

アマネグループにおいて、エンタテインメント映像事業を手がける株式会社ポリゴン・ピクチュアズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：塩田周三）は、このたび、キングレコード（本社：東京都文京区、代表取締役社長：重村博文）、講談社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：野間省伸）との共同出資により、人気コミック『シドニアの騎士』（式瓶勉著、講談社刊）を原作としたアニメーションの製作を発表いたします。

本作は、ポリゴン・ピクチュアズ設立30周年記念作品と位置付け、最先端のCGアニメーション制作手法と日本の伝統的な制作手法を組み合わせ、新たなデジタルアニメーション作品として開発いたします。TVアニメーション『スター・ウォーズ：クローン・ウォーズ』（エミー賞受賞作品）、『トロン：ライジング』（アニー賞受賞作品）などで培った制作ノウハウを全面的に投入し、新たな表現手法を追求します。

ポリゴン・ピクチュアズは、「誰もやっていないことを圧倒的なクオリティで世界に向けて発信していく」ことをミッションに掲げ、今後も日本の文化基盤を礎にした表現手法の開発をさらに推進し、世界の視聴者に感動を与えるコンテンツの創出を目指してまいります。

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社アマネホールディングス コーポレートコミュニケーション室 林／有吉

TEL:03-3740-3500 FAX:03-3740-4345 e-mail: info@amana.jp

【『シドニアの騎士』について】

月刊『アフタヌーン』（講談社刊）にて連載中の弐瓶勉が描くSF漫画作品。単行本コミックは1～10巻が刊行されている。
あらすじ：

対話不能の異生物・奇居子（ガウナ）に太陽系を破壊されて1000年。脱出した人類の一部は、巨大な船シドニアで、繁殖と生産を維持しながら宇宙を旅している。地下で暮らしていた青年・谷風長道は、衛人（モリト）と呼ばれる大型兵器の訓練生となり、歴史的な名機・継衛（ツグモリ）に搭乗。奇居子（ガウナ）との命を賭した戦いが、今ここに幕を開ける！

【原作者：弐瓶勉氏】

弐瓶勉（漫画家）：

1971年生まれ。1995年に月刊『アフタヌーン四季賞』（講談社）で短編作品の『BLAME!』が審査員（谷口ジロー）特別賞を受賞。1997年より月刊『アフタヌーン』で長編作品『BLAME!』の連載を開始。代表作『BLAME!』『BIOMEGA』『NOISE』など。スケール感のある、ハイコントラストな独特の作風が世界各国で人気を博しており、『シドニアの騎士』も日本語版コミックのほか、英語版、ドイツ語版、中国語版が刊行されている。

【アニメーション制作 メインスタッフ／代表作】

原作： 弐瓶勉（講談社『アフタヌーン』連載）
監督： 静野孔文 / 『名探偵コナン 絶海の探偵（プライベート・アイ）』『G.I. Joe: Sigma 6』
副監督： 瀬下寛之 / 『ストリートファイターX鉄拳』『ファイナルファンタジー』
シリーズ構成・脚本： 村井さだゆき / 『スチームボーイ』『千年女優』
プロダクションデザイナー： 田中直哉 / 『もののけ姫』『トロン：ライジング』
造形監督： 片瀬満則 / 『ハウルの動く城』『トロン：ライジング』
CGスーパーバイザー： 上本雅之 / 『トランスフォーマー プライム』『CASSHERN』
バトルアニメティクス： 大串映二 / 『スカイ・クロラ』『ホッタラケの島』
キャラクターデザイン： 森山佑樹 / 『ストリートファイターX鉄拳』『恐竜ドミノオン』
アニメーション制作： ポリゴン・ピクチュアズ / 『スター・ウォーズ：クローン・ウォーズ』『トロン：ライジング』
製作： 東亜重工動画制作局
公式サイト： www.knightsofsidonia.com

【株式会社ポリゴン・ピクチュアズについて】

ポリゴン・ピクチュアズ（PPI）は、1983年7月の設立以来、「誰もやっていないことを圧倒的なクオリティで世界に向けて発信していく」をミッションに掲げ、米国の長編TVシリーズのCGアニメーションを複数制作するほか、エンタテインメント業界向けに、映画・ゲーム・展示会のデジタル映像制作やコンテンツのライセンス管理を手がけています。現在、300名を超す国内外のクリエイターが、世界的に評価が高い日本のアニメーション表現と、PPIならではのCG制作ノウハウとを融合させたコンテンツ制作に力を注いでいます。

長編フルCG・TVシリーズ『トランスフォーマー プライム』（第39回デイトタイム・エミー賞受賞作品）、『トロン：ライジング』（第40回アニメ賞受賞作品）、『スター・ウォーズ：クローン・ウォーズ』（第40回デイトタイム・エミー賞受賞作品）をはじめ、映画、ゲーム、展示会、WEB・スマートフォンなど、様々なメディアに対応するデジタルアニメーションの制作や、『イワトビペンギン ロッキー×ホッパー』に代表される、PPIが企画制作したキャラクター・作品のライセンス事業もおこなっております。

PPIは、日本のコンテンツ業界の将来を見据えた、グローバルな事業展開により、コンテンツ・ビジネスにおけるリーディング企業を目指しています。

代表者 代表取締役社長 塩田周三
所在地 東京都港区南麻布 3-20-1 麻布グリーンテラス 1 階
設立 1983 年 7 月
資本金 2 億 7,050 万円
従業員数 164 名 ※2013 年 4 月 1 日現在
事業内容 CG アニメーションの制作、CG キャラクターの開発、ライセンス
デジタルコンテンツの企画・制作・販売
映画・博覧会映像、TV 番組、TV-CM の企画・制作
CG 制作システムの企画開発、ライセンス
URL <http://www.ppi.co.jp/>

【アマナグループについて】

アマナグループは、株式会社アマナホールディングスを主軸に、株式会社アマナイメージズを中核会社としたストックフォト事業、株式会社アマナを中核会社としたビジュアル・コミュニケーション事業の企画・プロデュース、株式会社アマナクリエイティブを中核会社としたビジュアル・コミュニケーション事業の制作、および株式会社ポリゴン・ピクチュアズを中核会社としたエンタテインメント映像事業を手がける 4 つの事業グループを中心に構成されています。



【株式会社アマナホールディングス 会社概要】

代表者	代表取締役社長 進藤博信
所在地	東京都品川区東品川 2-2-43
設立	1979年4月
資本金	10億9,714万円
証券コード	東証マザーズ 2402
売上高	165億7,553万円 ※2012年12月期実績
従業員数	(単体)104名／(連結)1022名 ※2013年4月1日現在
事業内容	ストックフォト事業、ビジュアル・コミュニケーション事業、エンタテインメント映像事業を中心に手がける企業グループの企画・管理・運営
URL	http://amanaholdings.jp/